

第3回 Support Our Kids 海外ホームステイプログラム in アイルランド 実施レポート



エンダ・ケニー首相と記念撮影 @アイルランド首相官邸

2013年8月

Support Our Kids実行委員会

1、概要

■プログラム概要

日程：2013年7月24日～8月9日（17日間）

※24日:千葉にて事前研修／9日:東京にて解散式

場所：アイルランド ダブリン市

参加：9名（被災地の中学2年生～高校3年生）

内容：プログラム

ホームステイ（2名/ホストファミリー）

語学(英語)研修（Emerald Cultural Institute @St. Raphaela's Secondary School）

アイルランド首相官邸訪問

- ・エンダ・ケニー首相(Taoiseach)との面会、記念撮影
- ・パット・ブリン外務委員長、渥美 駐アイルランド日本国大使と共に、アイルランド議会を訪問。

日本大使館訪問

- ・渥美千尋大使表敬訪問、震災に関する意見交換（スピーチ）
- ・大使館、外交官の仕事のご紹介

ダブリン市長公邸(Mansion House)訪問

- ・オシーン・クイン市長による公邸案内 震災に関するスピーチ

ダブリン市内観光

- ・ギネスストアハウス、トリニティ大学、ケルズの書、ダブリンア、クライストチャーチ大聖堂

ワンデイトリップ

- ・パワーズコート、グレンダロッホ、ベルファースト、タイタニック博物館

ゲーリックフットボール観戦

- ・アイルランド独自のサッカーとラグビーの中間のような伝統スポーツ。順々決勝を見学。

Google ヨーロッパ本社訪問

- ・コーダー道場、社内見学（Googleplex）

Farewell Party開催

- ・プログラムでお世話になった方々など、総勢40名が参加。

震災に関する意見交換/スピーチ、アイルランドホームステイに関する意見交換

■プログラム企画協力

在日アイルランド大使館、在アイルランド日本国大使館、外務省、アイルランド首相官邸、ダブリン市長公邸、公益財団法人ラボ国際交流センター、Asia Matters、三菱食品株式会社、株式会社マルトグループホールディングス、

KLMオランダ航空（エールフランス航空）、Googleヨーロッパ本社(ダブリン)、Emerald cultural institute、Gaelic Athletic Association、Raddison Hotel、Viking Splash Tours、幕張国際研修センター（敬称略・順不同）

※その他、チャリティにご参加いただいた皆様、ご寄付を頂いた皆様はじめ、多くの皆様のご支援ご協力を頂いております。

ご支援、ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。

2、事前研修

日時：2013年7月24日 13:30～18:00

場所：幕張国際研修センター（千葉市美浜区ひび野1-1）

Time	Description
12:10 ～	東京駅集合 * 研修場所へ移動
13:30 ～ 13:40	事務局挨拶
13:40 ～ 13:50	主催者及び来賓挨拶 秋沢 志篤（Support Our Kids実行委員会 事務局長） ジョン・ニアリー大使（駐日アイルランド特命全権大使） エリオット・ミルトン様（駐日アイルランド大使館 二等書記官）
13:50 ～ 14:10	自己紹介(日本語&英語)
14:10 ～ 14:40	ホスト国について（課題発表）
14:40 ～ 14:50	（休憩）
14:50 ～ 15:00	ホームステイプログラムの内容
15:00 ～ 15:40	ホームステイの心得・ケーススタディ 講師：鳥村 征弘様（公益財団法人ラポ国際交流センター）
15:40 ～ 15:50	保険について 講師：志田 幹様（AIU損害保険株式会社 リスクコンサルタント）
15:50 ～ 16:00	（休憩）
16:00 ～ 16:30	東日本大震災について
16:30 ～ 17:00	スピーチ練習（課題発表）
17:00 ～ 17:30	グループ目標設定
17:30 ～ 17:50	個人目標設定
17:50 ～ 18:00	連絡事項
18:30 ～ 20:00	チェックイン・夕食
20:00 ～	自由時間・就寝



05:30 7/25(金) 出発 起床
06:30 ～ 成田国際空港 ■■■■
07:07 ～ 07:53 チェックアウト
10:35 ～ バスで成田空港へ移動 *車中で朝食
KL862便 10:35成田発 → アムステルダム



3、スケジュール

第3回Support Our Kidsホームステイプログラム アイルランド・ホームステイ日程予定

日付	内容			宿泊
	午前	午後	夜	
7/24 (水)	オリエンテーション(事前研修)			幕張(千葉)
7/25 (木)	成田発(10:35) ダブリン着(17:35)			ホームステイ
7/26 (金)	語学学校オリエンテーション	ダブリン市長公邸訪問		
7/27 (土)	パワーズコート & グレンダロッホ ツアー			
7/28 (日)	終日フリー (ホストファミリーと過ごす、ショッピング他)			
7/29 (月)	ケニー首相&首相官邸訪問	在アイルランド日本大使館		
7/30 (火)	語学レッスン(英語)	ギネスストアハウス	アフリカンドラミング	
7/31 (水)	語学レッスン(英語)	エメラルドオリンピックス		
8/01 (木)	語学レッスン(英語)	トリニティ大学 & ケルズの書	ディスコ	
8/02 (金)	語学レッスン(英語)	中間発表会 & ショッピング		
8/03 (土)	ベルファースト・タイタニック博物館 (北アイルランド)			
8/04 (日)	バイキングツアー & ゲーリックフットボール観戦			
8/05 (月)	終日フリー (ホストファミリーと過ごす、ショッピング他)			
8/06 (火)	語学レッスン(英語)	ダブリンア & クライストチャーチ大聖堂		
8/07 (水)	語学レッスン(英語)	コーダー道場 @Google office	Farewell Party @ Raddisson Hotel	
8/08 (木)	ダブリン発 (13:30)			機内泊
8/09 (金)	日本帰国(11:55)/解散式(成田空港内)			自宅

4、現地の様子①

■ 語学スクールの生活風景



■ ダブリン市長公邸訪問 (Mansion House)



■ エンダ・ケニー首相官邸訪問 (Taoiseach)



■ 在アイルランド日本国大使館訪問



5、現地の様子②

■観光、見学



■ゲーリックフットボール観戦



■Google欧州本社訪問



■Farewell Party



6、解散式

■解散式

日 時：2013年8月9日 13:30～15:00

場 所：成田空港内会議室

内 容：アイルランドホームステイの振り返り



IRELAND JAPAN



今回のプログラムは、私に毎日を過ごす楽しさと意義を教えてくださいました。それを忘れずに今後も生活して行きます。私は、将来、絶対、社会に出たら未来がある子ども達に支援する立場になりたいです。 宮城 高2女子

私たちは、これから先、今回のアイルランドホームステイで学んだ挑戦することの大切さ、たくさんの人々からの支援によりそれを学ぶ事が出来た事を忘れずに、夢に向かって頑張っていきたいと思えます。 福島 高2女子

アイルランドに行く前は、自分から行動出来ない事が有ったり、相手に伝えきれない事が有ったが、アイルランドに行った後では、自分から行動して色々な事を経験したり、挑戦したりしたいと強く思うようになりました。 宮城 中2女子

震災で被災した私たちに沢山の支援をして頂いた方々に本当に感謝の気持ちを伝えたいです。お陰で私たちは、アイルランドの首相に会えたり、一生で二度と出来ないような貴重な体験を沢山する事が出来ました。これを忘れず何事も自分から諦めずに積極的に取り組もうと思えます。 宮城 中3男子

アイルランドに行く前は、将来のことを何も考えていなかったのですが、様々な国の友達と出会って、色々な文化や言語に興味が出て、自分の将来について考える機会となりました。 宮城 高1女子

7、メディア

■Web掲載

- ・アイルランド首相官邸
 - ・駐日アイルランド大使館
 - ・在アイルランド日本国大使館
 - ・Independent.ie
 - ・The Irish Times
 - ・TNT24.ie
 - ・thejournal.ie
- 他多数



<<アイルランド首相官邸twitter>>



<<Independent紙Web版>>

8、参加者の感想

今回のホームステイプログラムは私の成長を大きく支えてくれたと思います。色々な事を感じながら生きていく私達に、このような経験を積ませてくれた、支援に促した方々に本当に感謝したいです。そして、自分が大人になり、誰かを支えてやる力を持てるようになってから、未来のある子供達に夢を支えたい。その夢を支えてあげられるような人になりたいと思います。今回は、本当にありがとうございました。

宮城 高2女子



外国の文化や、コミュニケーションなど、現地を感じたことや経験して思ったことを何人かに伝えていきたいと思っています。そして将来、英語の教師になるための着きり下活用して今回の経験が反映された授業が行えるようにしたいです。日本でも、外国人の会話を積極的にとりたいと思います。

宮城 中2女子

一生に一度だけの経験。この貴重な経験は私の人生に大きな影響を与えた。そして、この経験を通して、自分と向き合い、自分自身を成長させることができた。そして、この経験を通して、自分自身を成長させることができた。そして、この経験を通して、自分自身を成長させることができた。

福島 高2女子

二週間の旅を終えて、英語の難し、違った文化の中で生活する大変さ、日本では味わえない雰囲気など、現地でしか学ぶことのできないことに触れられたと実感しました。被災者の子供たちと旅をして震災の現状を知ることができた。そして何よりも将来について考えることができました。海外で活躍したい、というあこがれな夢でしたが、海外で生活する際のデメリットも実際に知ることができ、将来をよりリアルに考えることができました。将来は人に貢献できる仕事に就こうと考えていますが、今の自分にできることとして、家族や友人を大切にする、勉強することから始めます。

新潟 高3女子